

環境調査結果のお知らせ

平成24年8月27日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温27～31℃、塩分21～30、溶存酸素濃度0～11mg/lでした。
透明度は2m前後で、貝類に対して非常に有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は27.03～30.62℃、塩分は21.54～30.27でした。前回調査時(H24.8.24)と比較して、水温は0～2m層が1℃上昇、塩分は表層が3上昇していました。

溶存酸素濃度(表3)

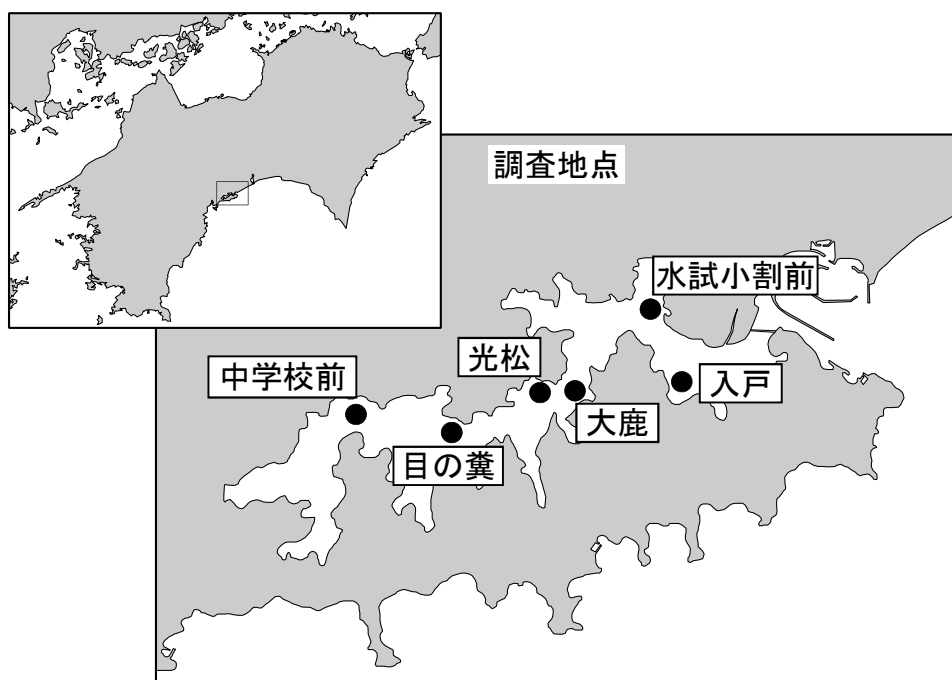
湾内の溶存酸素濃度は0.18～10.85mg/lでした。2m層を除いて前回より低下しており、大鹿から湾奥側では5m層以深が貧酸素状態(4.3mg/l以下)になっていました。

プランクトン(表4・5)

透明度は濁りの影響で悪く、2m前後でした。

検鏡の結果、湾内はケイ藻類が優占していました。有害種に関しては、貝類に対して非常に有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高20cells/ml確認され、魚類に対する有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.24)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	29.84	29.84	29.20	29.49	29.14	29.18	29.51	28.78	0.73
2m	30.47	30.62	30.24	29.89	29.25	28.94	30.25	29.35	0.90
5m	29.05	28.88	28.85	28.82	28.71	28.87	28.85	28.73	0.12
10m	27.85	27.92	28.08	28.01	-	28.85	28.00	28.27	▲ 0.26
B-1m	27.70	27.31	27.03	27.13	28.54	28.81	27.16	27.23	▲ 0.07

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.24)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	21.54	24.32	25.07	25.38	26.49	26.69	24.92	21.78	3.14
2m	29.15	29.00	28.60	28.77	28.43	29.10	28.79	28.71	0.08
5m	29.82	29.72	29.55	29.65	29.84	29.60	29.64	29.69	▲ 0.05
10m	29.72	29.87	29.92	29.93	-	29.85	29.91	29.95	▲ 0.05
B-1m	29.76	29.90	29.90	29.90	30.06	30.27	29.90	29.91	▲ 0.01

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.24)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	8.71	9.31	9.32	9.65	9.04	8.62	9.43	10.53	▲ 1.10
2m	5.83	8.95	10.85	9.22	8.09	6.23	9.67	7.49	2.18
5m	3.15	3.23	3.71	3.10	4.45	5.67	3.35	4.72	▲ 1.37
10m	0.33	0.39	0.71	0.58	-	5.32	0.56	2.26	▲ 1.70
B-1m	0.25	0.28	0.23	0.18	3.43	5.18	0.23	0.35	▲ 0.12

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸
水深	12.1	15.4	16.9	17.0	9.3	12.6
透明度	1.6	1.9	2.1	2.1	2.0	2.0
前回透明度	1.3	1.4	1.9	2.0	2.1	2.6

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・ サーキュラリスカーマ	ジャイロディニウム属 (ドミナンス、 スピラレ)	ケイ藻類
		中学校前	0m	0
	2m	9	6	4,810
	5m	2	3	2,830
目の糞	0m	3	8	11,800
	2m	4	7	8,950
	5m	4	3	4,530
光松	0m	4	6	12,830
	2m	20	8	8,570
	5m	2	6	7,020
大鹿	0m	3	12	7,750
	2m	3	7	10,260
	5m	1	6	4,890
水試小割前	0m	1	3	9,410
	2m	1	7	10,280
	5m	2	7	4,580
入戸	0m	0	4	12,400
	2m	0	3	7,750
	5m	0	3	6,310

瀬戸内各府県の赤潮警報発令基準
(漁業被害が想定される細胞密度)
・ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
100~2,000cells/ml